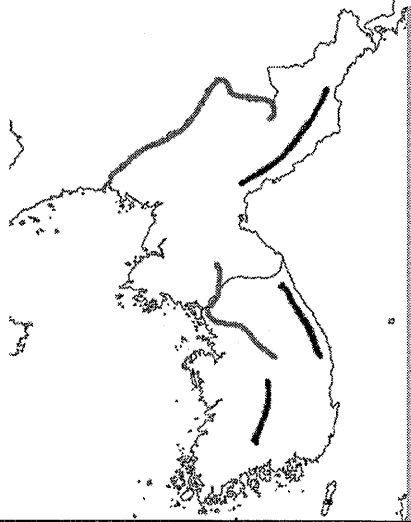


## 9)朝鮮半島



### ・気候

北部～南部・・・ と が並ぶ  
南東部（プサン付近）・・・  
日本よりも冬は寒く、夏は暑い  
→冬の寒さに対しては、 という  
独特の暖房設備

・歴史・・・日本との関係

- 古代・・・朝鮮経由で、・ が伝来
- 近世・・・豊臣秀吉の江戸時代の
- 近代・・・ →植民地化

	西側 (アメリカ)	東側 (ソ連)
朝鮮半島	1948. 8 [ ] 成立 ・大統領:	1948. 9 [ ] 成立 ・首相:
	1950. 6 勃発 ・ が国境を越えて侵攻(ソ連の支援)	
	を中心とする国連軍が 韓国軍を援助 ・総司令官:	が義勇兵を派遣 北朝鮮を援助
	➔	

	西側 (アメリカ)	東側 (ソ連)
朝鮮半島	<p>■赤い範囲は北朝鮮占領地域 ■青い範囲は韓国(国連軍)占領地域</p>	
	<p>北緯 度線をはさんで一進一退 1951～ 休戦会談… において 1953. 7 成立…講和ではない ・38度線付近の境界線で南北に分割</p>	

・文化



- ・・・表音文字で、15世紀に制作されたの重視
- ・・・年長者を敬ったり、一族の出身地を大切にしたりする動きが多い  
⇔仏教や の信者もいる

・工業

独立後、外資の導入による  
の工業化を進めた

→60年代後半、高度経済成長

→70年代、

・・・経済の発展に貢献

(97~98年)・・・経済危機

→政府の構造改革の推進と、

( )の緊急支援で乗り切る

・工業都市

・・・機械・繊維

・・・造船・エレクトロニクス

・・・鉄鋼

・・・自動車・造船・石油化学

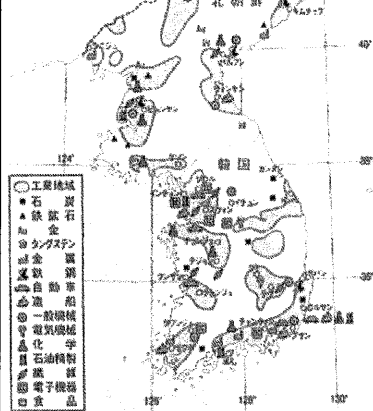
### 1 鉱工業の分布

Link p.152 自動車工業、  
p.153 自動車部、  
p.154 電気機械工業

韓国では1960年代から輸出指向型の工業化が進められ、鉄鋼や自動車、造船などの重化学工業が発展して(漢江の奇跡)とよばれる高度経済成長を達成した。現在では家電製品にも重点がおかれ、世界のトップブランドも生まれている。

#### 10 鉱工業の分布

(Dejeon YehuiSus 2008, (ほか))



### 2 韓国の輸出の変化

↓輸出品目と輸出相手国・地域の変化

#### 輸出相手国・地域

1980年 181億ドル

アメリカ 合衆国 26.0%	日本 18.8	その他 42.3 (香港) 4.7
----------------------	------------	----------------------

サウジアラビア 5.3 / 西ドイツ 4.9

2016年 4954億ドル

中国 25.1%	13.5	その他 43.3
-------------	------	----------

アメリカ合衆国 / ベトナム 6.6 (香港) 6.6

#### 輸出品目

1980年 181億ドル

衣類 16.3%	13.3	12.2	船舶 9.1	6.8	その他 42.3
-------------	------	------	-----------	-----	----------

機械類 / 繊維品

2016年 4954億ドル

機械類 39.0%	12.6	船舶 6.7	その他 31.1
--------------	------	-----------	----------

精密機械 5.4

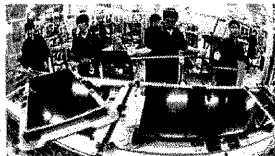
自動車 / 石油製品 5.2

(UN Comtrade)

### 3 電気・電子機器分野の成長

Link p.237 目録

→LGのテレビ生産工場(韓国、ソウル近郊) かつて薄型テレビは日本企業が強気に生産していた。しかし、財閥とよばれる企業グループが競争力を集中させて、良質で安価な製品の製造を始め、今では韓国企業がトップとなっている。



→液晶パネル・半導体の世界シェア 電気・電子機器の発展で、韓国がカムス、LGは世界的に知られている。韓国は、中国や台湾の企業も追い抜いている。

液晶パネル	半導体
2016年	2016年
韓国	韓国
100%	100%

### ・生活

- 都市人口 割・・・首都ソウルに人口の %
- 地下鉄・高層マンション
- 伝統衣装 ( ) は儀式時のみ
- 教育の普及・・・高等教育機関進学率100%
- 受験戦争の激化

次の表中のア、イは、韓国と中国の輸出の上位相手国と輸出額に占める割合、A、Bは韓国と中国の輸出品目の上位品目と輸出額に占める割合を示したものである。韓国に該当する正しい組合せを、下の①～④のうちから1つ選べ。

ア		イ		A		B	
イ	26.0	アメリカ	18.0	機械類	26.0	機械類	18.0
アメリカ	13.3	(香港)	14.6	衣類	13.3	自動車	14.6
(香港)	5.8	日本	6.0	繊維品	5.8	船舶	6.0
ベトナム	5.3	ア	4.4	金属製品	5.3	石油製品	4.4
日本	4.9	ドイツ	3.0	精密機械	4.9	精密機械	3.0

	相手国	輸出品目
①	ア	A
②	ア	B
③	イ	A
④	イ	B

問4 次の表2は、いくつかの国におけるGDP(国内総生産)に占める研究開発費の割合、電気機械産業の研究開発費、バイオ技術に関する特許件数を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、韓国、フィンランド、メキシコのいずれかである。韓国に該当するものを、表2中の①～④のうちから一つ選べ。

表 2

	①	②	③	④
GDPに占める研究開発費の割合[%]	3.5	3.2	2.7	0.4
電気機械産業の研究開発費[億ドル]	21.9	130.7	311.8	0.3
バイオ技術に関する特許件数	54.6	255.6	4,385.4	8.8

統計年次は、GDPに占める研究開発費が2007年、電気機械産業の研究開発費が2006年、バイオ技術に関する特許件数が2004～2008年の平均。

OECD, *Main Science and Technology Indicators*により作成。